

R6 年度新事業・新製品開発の進め方とそのポイント

開催日：2024 年 7月 3日、10日、17日、24日

【1日目：7月3日】ニーズを踏まえた新製品開発

I. 新商品開発のポイント

1. 商品開発の現状と問題点
2. 新商品開発のステップ
3. ISO/TS 16949:1999 の要求事項および各要求事項

II. 技術マーケティング

1. マーケティング概論
2. マーケティングの基礎
3. マーケティング進め方 ①4P ②SWOT 分析 ③セグメンテーション ④ターゲティング
4. マーケティング戦略 ①ランチェスター戦略 ②ポートフォリオ分析 ③ABC 分析

※演習

III. 製品サービス

1. サービス工学概論
2. 製造業のサービス化
3. 新サービスの創出

【2日目：7月10日】開発企画の進め方

I. 顧客ニーズ

1. 顧客満足の仕組み
2. 魅力的、感動的とは
3. リードタイムの短縮
4. 良い品質とは
5. 売れない理由

II. 顧客ニーズの創造 品質機能展開とは

1. 新商品開発活動の重点
2. カスタマーとコンシューマー
3. 要求品質展開色々

III. 品質機能展開の進め方

1. 顧客の声を整理する
2. ベンチマーク・重要な顧客の声抽出・セールスポイント
3. 顧客の声を技術特性に変換する

【3日目:7月17日】新商品開発ワークショップ

【4日目:7月24日】技術開発への展開

I. 技術アイデアの策定

1. ボトルネック技術の抽出
2. アイデア発想法
3. アイデアの評価とブラッシュアップ

※演習

II. 技術開発計画立案

1. 計画立案方法 PDPC
2. 技術評価方法（ベンチマークによる技術評価）
3. 特許戦略

※演習

III. 故障予防 FMEA と FTA

1. FMEA・FTA の概要
2. 信頼性ブロック図と機能ブロック図
3. FMEA と FTA の進め方

※演習